



PROFILE

おち だいすけ
越智 大典 さん

志佐町下高野に住む 46 歳。家族は子ども 2 人、両親、弟の 6 人家族。趣味は旅行、写真撮影、映画鑑賞。



○職業・仕事内容

総合建設業、株式会社松浦工営代表取締役として、松浦市の皆さま、企業さまにお世話になっております。

○目標・夢

20 代の前半にアメリカを放浪し、オーストラリアで仕事を得て 2 年間生活しました。松浦の子どもたちや若い年代の人々が海外に興味を持ったときに、これまでの経験や知識、人脈を通して背中を押してあげられる人間でありたいと思います。

また、私自身も 60 歳になったら再びオーストラリアのシドニーの海のそばで生活することを目標としています。

※次は、城谷香織さん（志佐・辻ノ尾）にバトンタッチ！



■今月の表紙

8 月 4 日に今福高齢者コミュニティセンターで開催された夏休み恒例のカブトムシ綱引き大会のひとつコマ。小学生 25 人が自慢のカブトムシを持ち寄り、一本の棒の上で綱引きによる力くらべを行いました。優勝した今福小 2 年の山崎翔星くん（今福・元町）は「優勝してすごくうれしい。強いカブトムシを見つけたら来年も出たいです」と話していました。

■人の動き

※（ ）は、前月との比較

人口	25,489
	(- 20)
男	12,194
	(- 12)
女	13,295
	(- 8)
世帯数	10,295
	(- 5)

住民基本台帳から

平成 23 年 8 月 1 日現在

■編集室から

今年の夏は例年になく暑い日が続きましたが、皆さんはどのように過ごされたでしょうか。

年々暑さに弱くなるような気がするのですが、今年の夏は、いつもよりたくさんの花火を見ることができ、せいたくなく気分が夕涼みができました。

花火大会の規模や催し物は各地によって違いますが、やっぱり地元で見ると和らぐ感じがします。心がだんだんと和らいでいくような気がします。

ふるさとを離れて生活する人にとって、帰省した時に帰省した時に見ることが出来る季節の風景は、ふるさとを身近に感じることで、心を癒す大切なものなのだろうとつくづく感じました。

①の

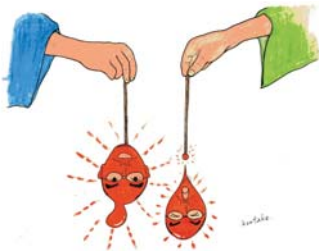


イラスト ②健

長崎がんばらんば国体 2014

第 69 回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙（100%）を使用しています。

市報まつら No. 69
平成 23 年 9 月 1 日発行

編集発行／松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは：47-30011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

0956-72-1111 FAX 72-1115
鷹島町からは：48-30011
Eメールアドレス matsura@city.matsura.jp
印刷／有限会社タイセイ印刷